

公益財団法人古代学協会 個人情報保護方針(プライバシーポリシー)

1. 個人情報の定義

本個人情報保護方針における、「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律に規定される「個人情報」及び当協会の主業務である公益目的事業において取り扱う個人情報を指します。

2. 個人情報の取得

個人情報を取得する際には、本人に対し利用目的を明確に定めて通知又は公表し、その目的の達成に必要な限度において適法かつ公正な手段を用います。また、本人より直接書面によって個人情報を取得する場合は、通知文を作成し本人の同意を得るものとします。

3 利用目的

個人情報の利用は、本人より同意を得た利用目的の範囲内で行います。また、当協会では目的外利用を行わないための措置を講じます。目的外利用の必要性が生じた場合は、法令により許される場合を除き、その利用について本人の同意を得るものとします。当協会では、個人情報を主として以下の目的で利用させていただきます。

- ① 正会員:『古代文化』等協会発行物の送付等
- ② 賛助会員: 協会発行物の送付等
- ③ 古代学講座関連:講師及び受講者講座関連情報の送付
- ④ 『古代文化』関連:編集委員会開催案内、査読依頼、協会発行物送付、投稿者関連等
- ⑤ 役員・評議員関連:協会発行物の送付、理事会・評議員会招集通知、結果通知等の送付
- ⑥ 職員関連:連絡、情報提供、勤怠管理、給与の支払い、各種手続の受理等

4. 第三者提供

当協会は、法令に定められた場合を除き、あらかじめ利用者の同意を得ないで、第三者(日本国外にあるも者を含みます。)に個人情報を提供しません。

- ① 現地講座参加者の損害保険加入手続き
- ② 本人の同意を得ている場合
- ③ 法令により必要と判断された場合

5. 個人情報保護に関する法令・国が定める指針その他の規範の遵守について

当協会は、確実な個人情報保護の実現のため、個人情報の保護に関する法令及び国が定める指針、その他の規範、行政機関等が定めた個人情報保護に関する条例・規範・ガイドライン等を遵守します。なお、本個人情報保護方針を変更する場合は、その内容を当協会のウェブサイト上で表示いたします。

6. 安全対策の実施について

当協会は、個人情報の正確性及び安全性を確保するために、情報セキュリティ対策をはじめとする安全対策を実施し、個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏えい等の予防に努めます。同時に、万一事故が発生した場合でも迅速かつ適切に対処して、事故の再発防止等、その是正のため最大限の努力をいたします。

7. 開示、訂正、利用停止、削除

個人情報の開示・訂正・利用停止等(以下、「開示等」という)を希望される場合は、ご本人であることを確認した上で、遅滞なく回答いたします。

8. 苦情及び相談への対応について

当協会に対する苦情、本個人情報保護方針に関するご質問につきましても、当協会の担当窓口までご連絡ください。

9. お問い合わせ窓口

開示対象個人情報に関する担当窓口:麻森敦子

電話番号 075-252-3000

附則

この方針は、令和3年4月1日より施行する。